

# やっと成人式 さあこれからだ!!

東京・別海ふるさと会 会長 新家 鶴男



「ふるさと会」は、昭和58年2月、初代会長眞壁伯良さんから6名の仲間が「別海町親睦会」を設立し、これが母体となって平成8年2月17日「東京・別海ふるさと会」が誕生しました。苦節(?)20年、会員の皆様や別海町の皆様や多くの方々々に支えられ今日を迎える事が出来ました。まずもって「創立20周年」を祝い、又改めて皆様に感謝と御礼を申し上げます。

思い浮かべますと「東京・別海ふるさと会」設立の日は、小雪がちらつく寒い日だった事を今も覚えています。あれから20年、やっと成人式を迎え会員もそれぞれ年を重ね遅しく育ちました。今や当ふるさと会は、別海町の

応援団として、北海道の応援団として

かけがえのない存在になつていると強く自負しております。又北海道ふるさと会連合会、根室管内ふるさと会連合会・友好・近隣ふるさと会等との活動や交流等も積極的に順調に行われており、現在は何の心配もありません(?)。と言いたいところですが、会の役員年齢は60代半ばから70代半ばが占めており、高齢者社会を形成している。にも拘わらずこの数年来若手の会員の新規加入が殆どありません。由々しき状態となっております。やっと成人式を迎えたふるさと会、今だからこそ将来を見据えた若手会員の獲得に真剣に取り組まなければならないと思います。「新規会員特

# 素晴らしきふるさと足寄

東京あしよろ会 会長 湯浅 徳 弥



今年、森会長より会長職を引き継ぎました宜しく願っています。

我がふるさと足寄町の由来は、アイヌ語の「エシヨロ・ベツ」(沿って下る川)と聞きました。町の行政面積は約1400km<sup>2</sup>の広大な面積を持ち、町としては日本一の面積、全国の市町村でも第7位の広さです。ピーク時の人口は1960〜1965年(最高2万72名)でしたが、現在は7095名(人口密度5.04人/km<sup>2</sup>)の推移、私の幼少〜高校時代には国鉄路線・池北線(池田―北見)があり、高校の友人達の汽車通学姿が思い出されます。

しかし、昭和62年の国鉄・分割民営化により平成元年、第3セクター「北海道ちほく高原鉄道ふるさと銀河線」として運行されましたが、人口流出・過疎化により平成18年に廃

線、現在は帯広・池田・陸別間を十勝バスが運行しています。

旧足寄駅舎は当時のままの姿で隣に曳家の折には必ず立ち寄ります。旧駅舎地には足寄町のシンボルタワー「道の駅あしよろ銀河ホール21」が建ち、あしよろ観光協会の運営にて足寄の特産物(日本一大きいラワンプキを始め)等の販売・レストランがあります。(残念ながらラワンプキは昨年8月の台風被害により生育地沿いのラワン川氾濫の影響で今年是不作の様子)

9月初旬、ANA機内での明るいニュースが話題になりました「松山千春」(同窓生として誇りです。なまらいいでないかい)のコーナーも有りますので是非お立ち寄りください。

別部会(仮称)などを設け会員相互はもとより地元(町や学校関係など)の皆さん、近隣・友好ふるさと会、ふるさと連合会等の皆様方と情報を共有し一体となって新規会員(特に若手会員)の加入を目指していきたい、20周年にあたり決意を新たにしている所です。私達役員一同、会員の皆様と共に、多くの先輩が「心の安らぎの場」「心のよりどころ」として作られた大事なふるさと会を、今後30年、40年と続いていくよう頑張っていきたいと思います。結びになりますが、これまでご支援・ご協力くださいました関係者の皆様に対し、ここに改めて心より感謝と御礼を申し上げますと共に皆様のご健勝・ご発展をご祈念し20周年を迎えたお祝いの言葉と致します。

「二十年おめでとうございます。二十年間ありがとうございました。」

足寄町には阿寒・摩周国立公園内にある湖「オンネトー」(アイヌ語で年老いた沼・大きな沼とも)季節により澄んだ青・エメラルドグリーン・タークブルー等に変わるので別名、五色沼とも言われ、風のない時の湖面に雌阿寒岳・阿寒富士が映し出される様は一見の価値があります。又、湖の南側1.5km程に国の天然記念物指定「オンネトー湯の滝」が、中高時代に4回も雌阿寒岳の6月山開きに登山した思い出も。

高校時代まで過ごした「ふるさと足寄」の思い出は、内地には無い素晴らしい大自然豊かな処でしょうか、現在「東京あしよろ会」は先輩・後輩の絆と繋がりが強く、会員数450名(昨年時)余り、関東エリアにての足寄町出身・足寄にゆかりのある方々の「東京あしよろ会」は毎年、「足寄高等学校同窓会」は隔年と通年開催で強い絆で結ばれています。

明年来ます「北海道ふるさと会連合会・40周年」お祝い申し上げます。

個人出版・会報などの制作いたします。お気軽にご相談下さい。

## 株式会社 双文社

〒113-0033 東京都文京区本郷1-10-9  
電話: 03-3815-0055 FAX: 03-3815-0074  
HP: <http://www.soubnsha.co.jp>  
NPO法人日本自費出版ネットワーク



## 株式会社ササキ工芸

〒079-8424 北海道旭川市永山14条3丁目4番10号  
電話: 0166-25-2288 / FAX: 0166-22-2101  
<http://www.sasaki-kogei.com>

東京直営店 nocra (ノクラ)

〒110-0005 東京都台東区上野5-9 2k540内  
Tel: 03-6806-0443 / Fax: 03-6806-0440  
<http://www.nocratokyo.com>

